## 誓約•同意書

独立行政法人国際協力機構 理事長 殿

私は	t,			の親権者として下記の事項につい	て
誓約	]・同意いたします。				
				記	
1.				(以下「同人」とする。)が、貴	機構
	日系社会次世代育成研修の	)研修	を員!	こ応募すること、合格した後は日本	への
	往復の旅行をして研修に参	∳加す	けるこ	こと。	
2.	貴機構が同人に対し研修な	ひびれ	研修	期間中の生活について必要な指導監	証督を
	行うこと。				
3.	研修参加中に同人が自らの	り責り	こ帰	する理由によって第三者に損害又は	は傷害
	を与えた場合には、親権者	の 責	任に	こおいてその解決にあたり、それに要	更する
	費用は親権者が負担するこ	. ع :			
4.	研修参加に係る経費として	[貴格	幾構(	の規程で定められた経費以外の費用	に
	ついては、すべて自己負担	まする	3 Z	と。	
5.	研修終了後は所定の日程に	基:	ゔき!	帰国させること。	
6.	往復の渡航期間及び研修期	間中	コに同	司人に不慮の事故・怪我・病気等がも	うつた
	場合の応急処置、医療行為	等に	つし	いては貴機構、及び貴機構指定の医療	<b>§機関</b>
	に一任すること。また、予	め研	修参	ᡷ加に際して付保された海外旅行傷書	₹保険
	の補償内容を超える経費に	こつし	ハて	は自己負担すること。	
7.	往復の渡航期間及び研修期	間中	コにス	不慮の事故・怪我・病気を含む緊急事	₿態が
	発生した場合の緊急連絡の	うたと	か、 業	現権者の緊急連絡先情報を貴機構、A	とび研
	修関係者(研修業務委託労	€機関	<b>划、</b>	ホームステイ先家族)へ提供するこ	ے 。
8.	本誓約・同意書の成立及び	<b></b> 为力	、並で	びに貴機構と研修員との間の法律関	係は、
	日本法に従って解釈又は半	リ断な	さに	れるものとする。	
					以上
	年 月 日				
		親村	霍者.	氏名:	
		続		柄:	
		現	住		